

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた 横浜駅西口駅前広場整備に関する市民意見募集結果

～「横浜駅の玄関口として人に優しい駅前空間をつくる」
という整備方針に多くの市民の皆様から共感が得られました。～

東京 2020 オリンピック・パラリンピックが開催される平成 32 年までに、横浜駅西口駅前広場の整備を予定しています。整備計画の策定に先立ち、市民の皆様のご意見を参考にするため、意見募集を実施しましたので、その結果について御報告します。

今後は頂いた御意見を参考にしながら、駅前広場整備計画を策定していきます。

市民意見募集実施概要

募 集 期 間

平成 29 年 6 月 12 日(月)から 7 月 12 日(水)まで

周 知 方 法

広報よこはま(6月号)掲載、ホームページ掲載、
ポスター掲示、リーフレット配布(横浜市内各区役所、
横浜駅行政サービスコーナー、駅頭配布など)

意 見 数 212 通



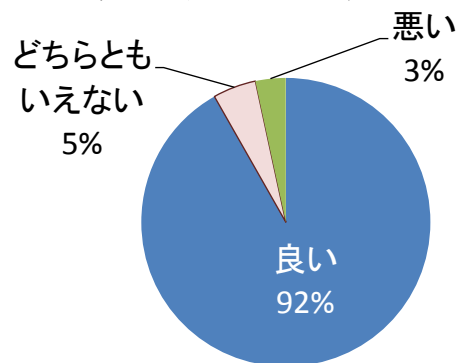
1 取りまとめ結果

(1) 「横浜の玄関口として人に優しい駅前空間をつくる」という整備方針について

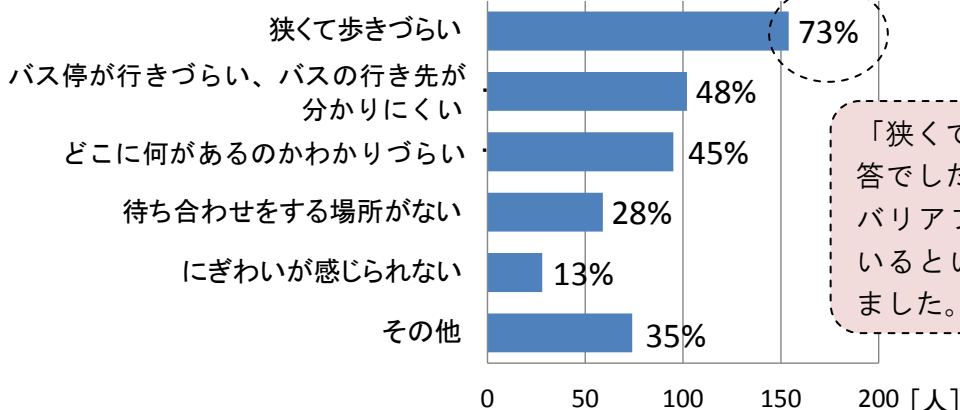
整備方針：・通常時も災害時も歩きやすい空間を作る ・多種多様な人の活動を受け入れる
・横浜駅西口らしさを感じられる 等を方針としています

「良い」が 92% と最も多く、「どちらともいえない」が 5%、「悪い」が 3% でした。

「良い」という回答では「今の西口は人の通行量も多く歩きづらい」、「悪い」では「誰にとって優しい空間かわからない」などの回答が寄せられました。

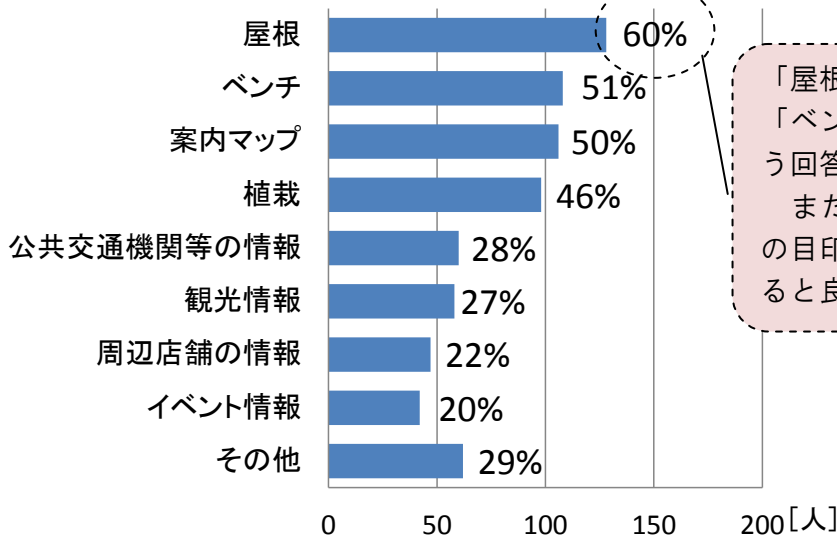


(2) 西口駅前広場の問題だと感じる点について(複数回答可)



「狭くて歩きづらい」が最も多い回答でした。また、その他意見として、バリアフリーに対して問題視しているという御意見も多く寄せられました。

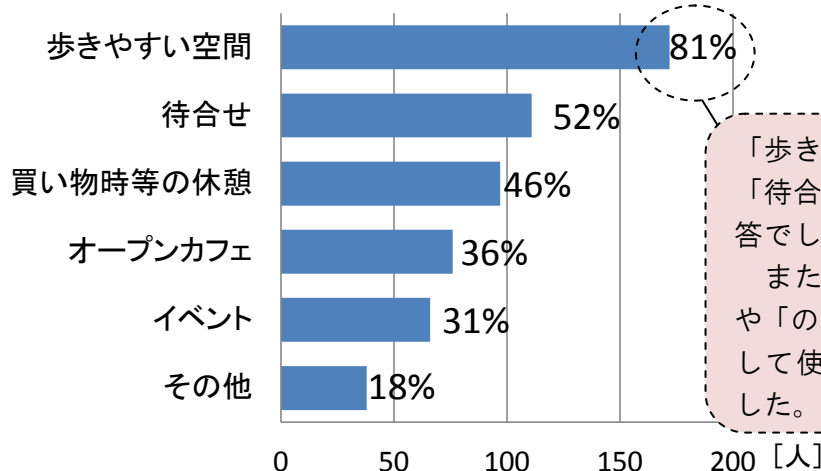
(3) 西口駅前広場にあるとよいものについて（複数回答可）



「屋根」という回答が最も多く、次いで、「ベンチ」、「案内マップ」、「植栽」という回答でした。

また、「その他」として「待ち合わせの目印」や「トイレ」等が駅前広場にあると良いものとして挙げられました。

(4) 駅前広場をどのように使いたいですか



「歩きやすい空間」が最も多く、次いで、「待合せ」、「買い物時の休憩」という回答でした。

また、「その他」として「憩いの場」や「のんびりできるシンプルな空間」として使いたいの御意見が挙げられました。

(5) その他、御意見について

その他御意見としては、114 件の御意見を頂きました。頂いた御意見の内容はホームページに掲載いたします。

URL : <http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/tosai/excite/opinion/>

2 今後の進め方

意見募集を実施した結果、駅前広場に歩きやすさを求める声が多いことが分かりました。

今後は、歩きやすい空間を確保すると共に、待ち合わせやくつろげる空間として皆様に気持ち良く利用して頂ける駅前広場を目指して、基本計画をまとめていきます。

整備スケジュール

